

冰と炎の歌4・乱鴉の饗宴（上）



[冰と炎の歌4・乱鴉の饗宴（上）](#) [下载链接1](#)

著者:ジョージ・R・R・マーティン

出版者:早川書房

出版时间:2008-07-24

装帧:

isbn:9784152089397

《冰与火之歌》日本版

ロバート一世の死後、七王国全土を巻き込んで繰り広げられてきた“五王の戦い”は、新たな局面を迎えていた。破竹の進撃を続けていたスターク家の狼王ロブが、フレイ家の卑劣な裏切りに斃れ、〈鉄の玉座〉とその後ろ盾のラニスター家が優位に立つたのである。霸権を盤石なものにすべく、ラニスター家が打った次なる手は、婚姻を通じて南部の大家タイレル家を取り込むことだった。だが、少年王ジョフリーは結婚披露宴の席上で毒殺されてしまう。その責めを、みずから姉、王母サーセイ太后に負わされた〈【小鬼（インブ）】ことティリオンは、兄ジェイミーの情けを受け、密かに脱出するが、その際、〈王の手〉である父タイワイン公を殺害してゆくのだった……。盤石に思えたラニスター家の体制にも翳が差し始めた。その機に乗じて鉄の玉座を狙う各地の諸公が跋扈する。七王国は新たなる戦嵐の時代を迎えつつあった……。

作者紹介:

マーティン、ジョージ・R. R. (Martin, George R. R.)

1948年、アメリカ・ニュージャージー州ベイヨーン生まれ。幼少年期からコミックスとSFを愛読し、71年、短篇「ヒーロー」でSF界にデビュー。「ライアへの賛歌」(74年)、「龍と十字架の道」(79年)等の短篇でヒューゴー賞を受賞、さらに「サンドキングズ」(79年)ではヒューゴー賞・ネビュラ賞・ローカス賞を受賞し、SF作家としてその名を確立した。『乱鴉の饗宴』が最新作となる大河ファンタジー「氷と炎の歌」は、これまでに三度ローカス賞ファンタジー長篇部門を受賞。アメリカをはじめ、世界各国でベストセラーとなり、現代最高のファンタジー・シリーズとの評価を確固たるものとしている

酒井昭伸 (サカイアキノブ)

1956年生、1980年早稲田大学政治経済学部卒、英米文学翻訳家（本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです）

目录:

[氷と炎の歌4・乱鴉の饗宴（上）](#) [下载链接1](#)

标签

乔治・R.R.马丁

评论

[氷と炎の歌4・乱鴉の饗宴（上）_下载链接1](#)

书评

[氷と炎の歌4・乱鴉の饗宴（上）_下载链接1](#)